



令和3年度 中部支部会議

日時：令和4年2月3日(木) 17:45～18:45

形式：WEB会議（ZOOMアプリ使用）

内容：

- 1、『令和3年度新人教育の振り返りと情報共有』
発表者：北上済生会病院リハビリテーション科教育部
理学療法士 佐藤佑樹
- 2、質疑、ご意見・応答
- 3、北上済生会病院リハビリテーション科教育部の活動
- 4、その他（協議したい事項、要望、感想等）（約15分）





令和3年度 中部支部会議

『令和3年度 中部支部会議を終えて』

令和4年2月3日（木）に中部支部会議を開催させて頂きました。今年度もコロナ禍ということをごまかえ、対面での開催は難しいと判断し昨年引き続きzoomを使用したりリモート開催で実施致しました。

今年度の企画は昨年までの伝達事項中心の会議とは趣向を変えて北上済生会病院リハ科の取り組みの紹介を加え開催致しました。内容としては『令和3年度新人教育の振り返りと情報共有』という題目で北上済生会病院における新人教育の目的、進め方、実際に行った研修内容、一年通しての反省と課題を、実際に北上済生会病院リハ科研修会開催日に支部会議の日程を合わせライブ配信のような形でご参加頂きました。

今回、このような形で開催した意図としましては、実際に普段行っているリハ科研修会をそのまま伝える事で参考にできる所、そうでない所をありのままの様子をお伝えしたかったという点。研修会という雰囲気というよりは仲間の意見交換といった感覚で、身近に感じて頂きたかったという事と、日頃の施設内研鑽、自己研鑽の参考になればという考えで企画した次第です。発表者側へのメリットとしても他施設からの意見、質問によって運営方法や違った視点を吸収できる良い機会にできるのではないかと考えました。

今後、コロナの流行等予測できない事象や、診療報酬改定、地域医療、様々な問題に直面する事が多々あると思います。そういった問題を解決して行くには個々で解決してきた時代から職種全体で方向性を統一して解決して行く時代へと移行してきていると感じております。今回の様な企画が増える事で学びにも繋がると思いますし、中部支部内で高め合える場、繋がりが持てる場、相談し合える場となる事で、今後支部全体の利益になるものと考えています。

今後でもできる限り研修会や違った形になるかもしれませんがコロナ禍で主流になりつつあるリモートのメリットを活かして、このような活動を増やしていければと考えております。

今後もお忙しい所とは思いますが、皆さまのご協力よろしくお願い致します。

最後に、オミクロン株拡大のさなか、業務、家庭事情、大変忙しい所、参加して頂いた会員の皆さまには深くお礼申し上げます。また、開催日程による様々な事情により参加できなかった会員の皆さまには深くお詫び申し上げます。

中部支部支部長 佐藤 優輝 氏
(北上済生会病院)

